“地域に根ざした顔の見える連合運動”を目指そう

かけはし

連合長崎大東・壱岐・対馬地域協議会

第 19 号

発行責任者　塩入　高志

〒856-0825　大村市西三城町９－１
大村市勤労者センター内
TEL・FAX　０９５７－４８－６０４５

連合2017 平和ナガサキ集会に全国から３千人

「核兵器禁止条約」国連採択を歓迎

日　時　　2017年８月８日㈫　15：30～17：30
場　所　　県立総合体育館
参加者　　全体 ２,９５３名
※地協参加者　６５名：
　　大東59名（組合員53名・退職者６名）
　　壱岐ブロック３名・対馬ブロック３名

長崎からの平和アピール

７万４千人余りの尊い命が一瞬にして奪われたあの日から72年を迎える。1945年８月９日、原子爆弾が投下されて、長崎は一瞬にして焼け野原になった。今もなお放射能障害に苦しんでいる人たちがいる。そして、今日になってもまだ核兵器は世界中に１万4900発も存在し、私たちは核兵器の脅威から解放されていない。

本年７月７日、史上初めて「法的に核兵器を禁止する」ことを目的とした「核兵器禁止条約」が国連で採択された。私たちは心から本条約の採択を歓迎する。条約前文には「核兵器使用の犠牲者（Hibakusha＝ヒバクシャ）の受け入れがたい苦しみと被害に留意する。」と明記された。核兵器廃絶に向けて広島・長崎がこれまで果たしてきた重要な役割を、改めて国際社会が認めたのだ。

＝中段省略＝

来る、2020年の「ＮＰＴ再検討会議」に向けて、私たちは平和首長会議や国際労働組合総連合（ＩＴＵＣ）、長崎大学、長崎外語大学などの教育機関やＮＧＯとの連携を強化していく。国内外で強く広く運動に取り組み、より強固なものとし、核兵器廃絶と世界の恒久平和の実現を目指していくことをここに宣言する。

2017年８月８日
連合2017平和ナガサキ集会

大義なき、究極の自己都合解散!!
疑惑隠し解散を許しはならない!!
第48回衆議院選挙に勝利しよう!!
（10月10日公示・10月22投開票）

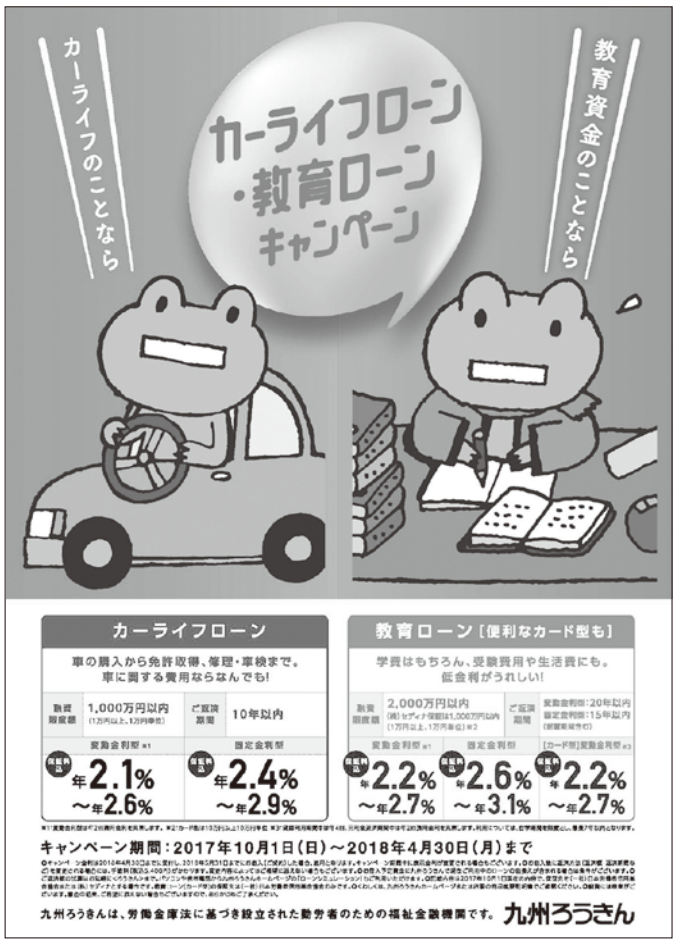
３区候補者連合長崎推薦決定
末次　精一（自由党：新人・54歳）
皆さん、全力で支援しよう。

「2017平和行動 in 広島」(8/4～6)に参加して
被爆路面電車の乗車やピースウォークで学ぶ

連合大東・壱岐・対馬地協議長　副島　康義

先日、「2017平和行動 in 広島」へ地協代表として参加させていただきました。

私は、佐世保で生まれ育ち、佐世保でも８月９日に学校で平和学習が行われていたので、原爆にまつわる出来事は広島も含め知っている気がしていましたが、実際に訪れてみると知らなかったことが多々ありました。被爆路面電車の乗車学習、ピースウォークでそれらを学ばせていただきました。「連合2017平和ヒロシマ集会」は2000名を超える参加者により盛会に開催され、「廣中氏の被爆体験証言」に亡くなった方々を悼む気持ちに包まれましたが、その後の高校生平和大使の活動報告と、新任平和大使の抱負に、若い世代にも平和を望む心と実現しようという意欲を感じ、喜ばしく思うとともに、私たち自身の平和活動に取り組む気持ちを新たにしました。



「2017平和行動 in 根室」(9/8～11)に参加して

北方領土問題を考え、後世に繋げること必要実感

連合壱岐ブロック　吉田　慎一郎

今回私は、職場の先輩の勧めもあり、この平和行動へ参加させていただきました。北海道は根室・納沙布岬・望郷の岬公園において集会は行われ、1500名からの連合会員の方々と北方領土問題を考え、北方領土返還を強く願う運動となりました。

北方領土は、皆さんご存知のとおり、北海道は東部、根室半島の沖に接する択捉島・国後島・色丹島・歯舞群島の四島をいい、我が国固有の領土であります。先の大戦で日本国の敗戦を機に、旧ソ連軍が北方領土へ侵攻し、日本人島民を強制的に追い出し、現在に至るまで不法に占拠しているというこの事実に、戦争の不条理さを感じずにはいられませんでした。先祖代々、その島々で生活をし、伝統や文化を守り暮らしていた島民達は、ソ連軍の占領に恐怖と不安を感じ、強制排除に応じるしかありませんでした。

戦後72年の今日、北方四島の元居住者等であっても、自由に上陸できず、北方四島周辺の海域では自由に操業できない等のさまざまな問題が生じています。時間の経過と共に記録や記憶も薄らいでいかないように、この北方領土問題も戦争も語り継ぎ、後世へと繋げていかなければなりません。

その一歩として北方領土の返還をロシアへ強く要求し、実現をしたいものです。そのために自分には何ができるのか、何をしなければいけないのか、を考えた時、この平和行動へ参加し、戦争や北方領土問題について勉強し、感じたことを自分の周りの人々に伝え、生かしていくことだと思いました。自分の活動は微力ですが、その力の輪もひろがれば、強い平和の力となるはずです。

今、世界が北朝鮮問題で動いています。戦争という言葉がチラつきますが、戦争からは何の幸せも生まれません。一人でも多くの人が平和を願い、平和への灯火を消さないようにと願い、貴重な体験と学習をさせていただいたこの機会とあらたな出会いに感謝致します。ありがとうございました。

「長崎県最低賃金の周知」及び「ディーセントワーク世界行動デー」のための街頭行動

長崎県の最低賃金が決定しました。今年は、22円アップして時給737円です。

最低賃金は、年齢に関係なく、パートや学生アルバイトを含めすべての労働者が対処になります。

この最低賃金を働く人たちに周知し、会社など使用者に最低賃金を守らせる取り組みです。この賃金は、本年10月６日から実施です。

大村地区街頭行動

2017年10月５日㈭18時～19時

大村アーケード・コレモ前

チラシ・ティッシュ配布行動

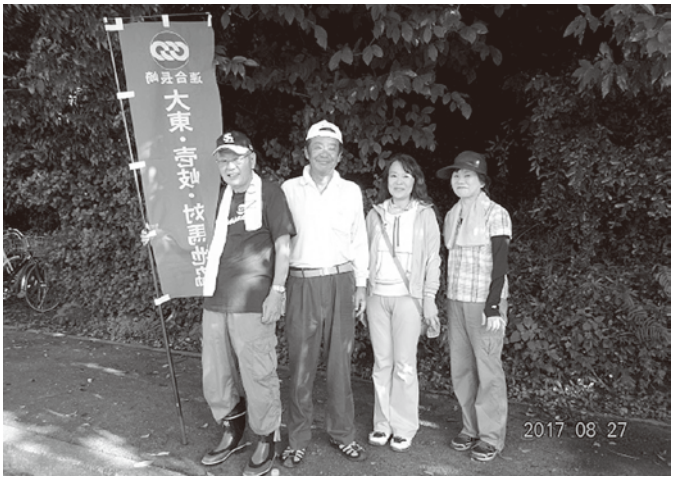
【連合列島クリーンキャンペーンの取り組み】

「大村湾沿岸一斉清掃」へ参加

地域ボランティア活動の一環として、こうした取り組みに参画をして、地域活動に取り組み、「地域に根ざした連合運動」を積極的に進めていきます。

１．日　　時　　2017年８月27日(日)
　　午前７時30分より（１時間程度）
２．清掃区域　　大村公園付近海岸一帯
３．参 加 者　　15名（写真掲載外JP労組より10名参加です）

※地協傘下の組合も各事業所が「大村湾沿岸一斉清掃」を取り組んでおり、その中で参加をしております。



【今後の主な活動】

○連合長崎第26回定期大会
　日程：2017年10月19日（木）
　場所：長崎県勤労福祉会館　講堂
　出席：構成組織代議員・地協・ブロック特別代議員

◎第12回地協幹事会
　日程：2017年10月21日（土）
　出席：役員・幹事
　※衆議院選挙の関係で、10月28日（土）に変更の可能性あり

◎連合長崎大東・壱岐・対馬地域協議会第７回定期総会
　日程：2017年11月18日（土）
　場所：大村市勤労者センター　講堂
　出席：地協役員・幹事・構成組織代議員

各ブロックでの地協幹事会の開催

今年も、壱岐・対馬ブロックで幹事会を開催しました。

このブロック幹事会は、地協内の交流を深めるために壱岐・対馬ブロックの構成組織代表者等を交えての交流会を実施しております。

離島を抱える地協としてブロックとの交流はより重要です。

第６回地協幹事会　壱岐ブロック　壱岐市　2017年４月22日(土)

第９回地協幹事会　対馬ブロック　対馬市　2017年７月22日(土)

編集後記

国民無視の衆議院解散反対！〝安倍１強体制〟を打破しよう！

突然の衆議院解散で総選挙となった。これは民進党をはじめ野党が指摘をしているように「森友問題・加計問題」隠しであり、国民不在の安倍総理の私利私欲解散である。まったく国民世論を無視した暴挙であると言わざるを得ない。

短期決戦の総選挙ではあるが、私たちは、選挙態勢を早急に整えて、総選挙に勝利しよう!!「安倍１強体制」を打破するチャンスでもある。そのためにも、労働組合の団結を強化し、闘いを強化していきましょう。それしかない！労働組合よ選挙戦勝利に向けて立ち上がろう！(TS)

ご意見を　Eメール：tikyoshioiri@globe.ocn.ne.jp